

てく てく

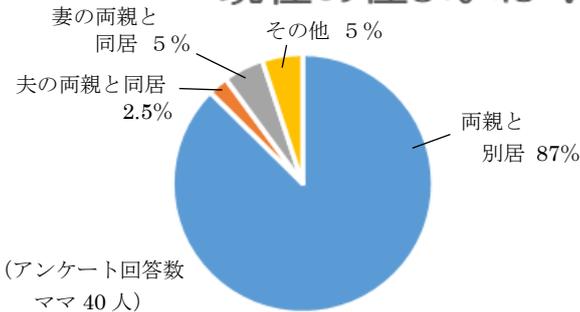
vol. 9

発行：子育て支援ひろば「ころころルーム」

両親と同居してる？別居してる？

今回は、ママたちから見た「じいじ・ばあば」を特集！ じいじ・ばあばとの関係についてアンケートに答えてもらいました。

現在の住まいは？



大平台にある『ころころルーム』に来ているママ達は、両親と別世帯で生活している方が多数。浜松で就職をしその後結婚した方、転勤で浜松に越してきた方などが多くなってきています。そのため、夫婦共に実家が静岡県外の方も増えています。

じいじ・ばあばにしてもらったことで、嬉しかったこと、助かったことは？

産前産後、実家で親子共にお世話になった (食事の用意、子どもの面倒をみるなど)

用事で出かけた時に、子どもを預かってくれる

やっぱりダントツはこれ！特に初めての出産は、実家の協力が有難い

こちらの回答も多くの方から頂きました！

- ★ママが眠いときに、代わりに面倒をみてもらえて、寝る時間ができた
- ★赤ちゃんが昼夜逆転で寝不足だった時に、寝かしつけを代わってくれた
- ★子どもの世話(散歩、おむつ替え、抱っこ)を率先してやってくれる
- ★帰省した時に、家事をやってくれるので、育児に集中できた
- ★産前産後ともに、必要以上に口を出さず、自分たちの意見を尊重してくれた

- ★食事や美容院に行きたいときに、子どもをみてくれる (1歳3カ月 他)
- ★ママや兄弟姉妹が病院に行く間、子どもをみてくれる (7カ月 他)

実家に帰った時、食事中に、子どもをみていてくれるので、ゆっくり食事ができる

下の子の妊娠・出産のときのこんな協力も…

- ★下の子ができてつわりで大変なときに、ご飯を作ってくれたり、通院などでサポートしてくれた
- ★下の子の出産で入院中、上の子をみていてくれた
- ★上の子の相手をしているときに下の子をみていてくれる

子どもと二人で過ごすことの多いママならではの意見も…

- ★実家で一緒にご飯を食べられるだけで、気分が変わり嬉しかった (2歳4カ月)

子どもをお風呂に入れてもらった

- ★お風呂のとき、子どもの洋服を脱がせてもらったり、着せておいてもらえるだけで、ママもゆっくり入浴できる (1歳1カ月 他)

ママ(パパ)が体調を崩したとき、家事を手伝ってくれたり、病院に付き添ってくれた

服やおもちゃを買ってくれる

体調が悪いときの家族の協力は、本当に助かりますね

- ★素敵な絵本をプレゼントしてくれる (6カ月)
- ★誕生日プレゼントや雛人形など買って、お祝いしてくれる (1歳2カ月)

じいじ・ばあばの言動で、困ったこと、イヤだったことは？

実家との生活習慣の違い

大人だけの生活が長いと、なかなか赤ちゃん目線になれません

- ★実家のテレビの音量が大きすぎる (1歳2カ月)
- ★段差のあるところにも平気で子どもを寝かせる (1歳2カ月)
- ★テレビをつけたまま食事する (1歳2カ月)
- ★実家のペットに噛まれそうになった (1歳6カ月)

まだ食べられないもの、初めてのものを食べさせる(食べさせようとする)

食事、食生活ではこのような意見もありました

- ★夫の実家での子どもの食事(勝手に作っていいのかわかんない、献立について言えない) (2歳 他)
- ★子どもが1歳代に、スナック菓子を与えていた
- ★自分が使った箸で、子どもに食べさせる (1歳7カ月)

じいじ・ばあばとの嬉しかったエピソード

- ★育児のことで悩んでいると、いつも笑顔で「みんなそれぞれ違うからいいんだよ〜」と受け止めてくれる (11カ月)
- ★写真などをメールやLINEで送ると、喜んでくれる (11カ月)
- ★子どもが生まれた時、「かわいいよりも大変！」という気持ちが大きくなってしまっていたが、「かわいいねえ。本当にかわいい！」と、とてもかわいがってくれたので、自分も「かわいい♥」と思えるようになった (9カ月他)
- ★「気分転換に行っておいで〜」と外出させてくれる (6カ月)
- ★「よく頑張っているね」と言ってもらえると嬉しい (11カ月)
- ★帰省したとき、子どもと一緒に散歩に行ってくれる。説明しながら草花と触れ合わせてくれた。両手に花を持ち、匂いをかいでいる姿が楽しそうだった (9カ月)
- ★子どもを色々なところに連れて行ってくれる (1歳7カ月)
- ★実家が遠いが、お宮参りやお祝いごとのときには、浜松まできてくれる (2歳)
- ★仕事の合間に抱っこしに来てくれた (8カ月)

じいじ・ばあばの突然の訪問！

来てくれるのは、嬉しいけれど、子どもの昼寝中や、ママが一息つきたい時に長居されると困ってしまうという声がある…

他の子や孫(いとこ)、兄弟姉妹と比べられるのがつらい

頑張っているのに、「どちらが先にできた」「この子はこうだった」と比べられるとつらくなりますね

その他

- ★スマホで動画を見せてあやす
- ★何かとチェックしている(母乳量、授乳回数、夜泣きの回数など) (11カ月)
- ★きれいでない親戚のお古をくれる (8カ月)
- ★ぬいぐるみばかり、たくさん買ってくる (11カ月)

じいじ・ばあばに言われてショックだった一言

- ★子育てについて「あしなさい、こうしなさい」とか、「普通は…」と自論を言われるとイヤな気持ちになる (11カ月他)
- ★離乳食を食べてくれないと言ったら、「美味しいものを食べさせていないからだ」と言われた。 (11カ月)
- ★食が細く、体重が増えなくて悩んでいる時に、「ちゃんと食べさせているの？」と言われた (1歳7カ月)
- ★自分はまだ早いと思っていることを「そろそろ〇〇できるようにした方がいい(おむつをはずした方がいい、母乳をやめるようになど)」と言われる (3歳他)
- ★「早く二人目を！」「一人っ子はかわいそう」と言われる (11カ月他)
- ★「私(ばあば)のときは…」と子育てを比較される。頑張っているのに、否定されている気分になった
- ★「あなたが欲しくて授かった子だから…」と言われると弱音を言えなくなってしまう (1歳11カ月)
- ★産後、母乳が出なかったときに「出てるの？」と言われた。 (8カ月)

適度な距離を置いてくれて、必要なときに手を貸してくれるので助かっています

こんな声もありました…

育児の常識が30年前と違うことも多いので、お互いのレベル合わせが大変

自分の体調や疲労によって、言われたことにイライラしてしまいます



【アンケート結果から…】

じいじ・ばあばの協力や心配りがあってこそ、助かったこと、嬉しかったこと、学べたことがたくさんありました。今回のアンケートでは、じいじ・ばあばとの関係で「困ったことが特にない」と答えた方も3割近くいました。

一方、ママの実母は、よく助けてくれるけれど、ショックな一言も多いようです。きっと娘だから、母親同士だから厳しい目で見てしまうのでしょうか…。遠慮もないかも。

ともあれ！子ども達にとって、じいじ・ばあばとの関わりも、いろんな人間関係を学んでいくうえで、とっても大切だと思います。